

## もくじ

はじめに…………… 4

オリオン座 女神アルテミスと恋に落ちた英雄…………… 6

おうし座 美しい王女を連れ去った白い牛…………… 12

ふたご座 仲の良いふたごの兄弟…………… 16

おおいぬ座 愛する妻から贈られた名犬…………… 22

エリダヌス座 ファエトンと太陽の馬車…………… 28

こいぬ座 主人をかみ殺してしまった獵犬…………… 34

ぎよしゃ座 戦車を発明したアテナイの王…………… 38

全天図冬の星座…………… 39

# オリオン座

冬を代表する星座



## 女神アルテミスと恋に落ちた英雄

狩人オリオンは、大きな体と怪力の持ち主です。父は海神ポセイドンで、海神の血を引いていることから海の上を陸と同じように歩くことができました。また、巨人のように大きいいため、海の底を歩いているときも海面から頭が出ているというからおどろきです。

オリオンの武器はこんぼうです。普通の人ならば持ち上げることすらできないような重いこんぼうを、軽々とふり回し、大きなトラやライオンを簡単にたおすことができました。

ただし、性格には少し問題がありました。

「おれに敵う狩人なんて、いるはずがない！」

口を開けば、すぐに強さをじまんするため、あまり評判が良くなかったのです。

ある日、オリオンが森でいつものように狩りをしていると、



ポルックスは天上界と地上を1日おきに行き来します。1日おきですが、大好きな兄カストルと地上で暮らせるようになりました。

大切な兄を失ったポルックスは、自分も死んでしまいたい  
と思いましたが。しかし、不死身のポルックスは死ぬことがで  
きません。大つぶの涙を流しながら、ポルックスは天に向  
かって父のゼウスに呼びかけました。  
「どうか、カストルを生き返らせてください。それが無理な  
らば、ぼくを死なせてください！」  
ゼウスは、かわいそうなポルックスを天上界に招いて神の  
一員にしようと思いました。しかし、ポルックスは「兄といっ  
しょじゃないといやだ」と受け入れません。そこでゼウスは、  
ポルックスの不死身の命を半分に分け、カストルにあたえる  
ことにしました。こうして生き返ることができたカストルは  
再び地上で暮らすようになり、ポルックスは一日おきに天上  
界と地上を行き来するようになりました。  
その後、兄弟愛に感心したゼウスは、二人を天にあげまし  
た。これが、ふたご座となったのです。